

コミュニティ・スクールだより



氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局発行 令和5年度最終号

今年度の活動を振り返り、また次年度さらに一歩前へ！

3月11日（月）氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会を行い、各学校運営協議会の代表委員で、1年間の取組を振り返りました。今年度は、「みんなの夢を育むCS活動」をテーマに掲げ、CS活動を通して子ども、学校だけでなく地域の人々の夢も育まれるようお願い取り組んできました。さらに子ども委員の活躍のほか、児童の各委員会からの意見なども取り入れ、子どもを核とした活動がさらに活発化しました。

また4年ぶりに戻った地域の行事などへ子どもたちが参画することで、地域の人に子どもたちの成長や頼もしい姿も見ていただきました。次年度は、より多くの地域の皆さんと一緒に活動に取り組み、児童・生徒の頑張りを間近で応援したり、地域の皆さんの特技や経験を活かし子どもたちと関わっていただいたりすることで、コミュニティ・スクールの輪がさらに広がっていくことを願っています。



第2回氷川町小中学校CS連携協議会

今年度は、5校のCS委員合同の懇話会を同日に行い、CS委員同士の交流や情報交換を行いました。それぞれの活動の様子や思いなどを楽しく語り合うことで、新たな気付きや共感もわき、つながりも深まりました。

今年度の「CSの日」には、地域の人にも参観をご案内させていただきました。次年度は、「わが地区にあるわが学校」として、より身近に感じ、たくさんの人と一緒に見守っていただけるよう「1人の100歩ではなく100人の1歩」を目指して地域総ぐるみで取り組んでいきたいと思っています。



氷川町小中学校運営協議会合同懇話会
(5校のCS委員が混ざって交流)

「みんなの夢を育むCS活動」が広がりました

おかげさまで、今年度も地域の人材をコーディネーターに子どもたちが地域のことを知り、地域を学び、たくさんの人とのふれあいを通して、ふるさとを大好きになる活動がたくさんできました。

地域の人から地域の伝統・文化を学ぶ



竜西小



竜東小



宮原小

地域の行事に参加し、地域を盛り上げ、地域の人に喜んでもらえることで、子どもたちも満足感や自己有用感を高めることができました。



梨マラソン大会の運営応援（竜北中）



三神宮秋季例祭でポニー奉納（氷川中）

「CSの日」の取組では、CS委員と中学生が1学期から会議や準備を進め、長い期間一緒に取り組み、無事やりとげたことで達成感を感じました。子どもたちは、それぞれの専門家や日頃、地域を支えている人から学び、ふるさとへの思いを深めました。また、中学生がリーダーシップを発揮し堂々と活動する姿を見て、憧れの眼差しを向ける小学生の姿も見られました。参観された地域の人に「いい取り組みですね。続けていってください。」とお声掛けいただき、それぞれに心に残る「CSの日」となりました。



「オータム交竜会」（竜北中学校区）



「防災教室」（氷川中学校区）